

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

# 守れ！ 悪政断ち切る草の根と壮大な運動で

## 憲法・教育基本法・労働法制を

江東区労連第16回定期大会開く



写真中央は大会で挨拶する本田幸一区労連議長 = 5.28

5月28日、江東区労働組合総連合（以下区労連）第16回定期大会が江東区文化センターで開かれました。この大会では、憲法・教育基本法改悪許さず、労働相談、未組織労働者の組織化など、草の根の運動と悪政断ち切る壮大な共同という、江東の労働運動センターならではの討論が行われました。



大会前、作業着、背広、ナツパ服の代議員が受付で列をなし、互いに笑顔であいさつをしています。職場、職種は違っても共同のたたかいを進めている区労連ならではの親しさです。

小泉政権のもと貧富の差が拡大、耐震強度偽装、憲法・教育基本法改悪など、暮らし、平和が脅かされています。

大会では、小泉政権と真正面から対決し、労働者・中小業者などすべての区民と共同を広げたい

かつてきた05年度の活動を総括し、新たな方針が提起されました。

討論では次々と手があがり、議長が時間制限に追われるほど活発でした。こうした討論を経て、憲法改悪阻止、民主主義を守る都知事・区長選勝利

大幅賃上げと生活向上、労働時間短縮、リストラ「合理化」反対、権利擁護、自治体リストラ反対、

### NTT 11万人のリストラ許せない

「大会でむせしめ人事訴え

区労連大会で発言した志賀正雄さんは、山形県酒田市の職場で働いていました。退職を拒否すると神奈川の職場へ配置転換、独身寮に入れられ、まったく畑違いの営業の仕事をやらされています。



訴える志賀正雄さん

区民本位の区政確立、教育条件守れ、増税反対、など実現をめざす要求と課題が決定されました。

『高齢者雇用安定法』や60歳定年制の就業規則違反である」と裁判でたたかっています。

「たたかうおとうは私の誇り、頑張つて」

酒田市（山形県）に住む娘さんは「一緒に暮らしたいと願う家族のために、決して怯むことなく、たたかっている、そんな父を誇りに思います。おとう！、頑張つての！」とエールを送っています。

志賀さんは区労連大会で「NTTはリストラをやめ、働く人を大事にしてこそ、国民のための情報通信が築けるのではないでしょか」と訴え、共感の拍手につつまれました。

### 深刻な「若者の雇用」確保を

「日本共産党江東区議団」



6月14日の江東区議会本会議で日本共産党は、「若者の失業が増え、正規で働きたいが仕事がない。不安定雇用で10万円台の低賃金など労働実態を示して小泉政権の構造改革と規制緩和を批判」区長の見解を求めました。また、江東区が職員削減を強行。児童などでは正規職、事確保、差別や解雇問題など労働相談窓口の設置を強く求めました。区長は、全国的に「給料も非常勤化も適切」と答えました。木場の事業に協力し、労働セミナーなど後援していく」と答えました。

### 潮騒

いま、青年との対話が大事になっていきます。「若い人の悩みは、なんと云っても雇用不安、それから労働時間が不規則、本当にお金がないんです」「不規則勤務で、当然出会いもありません」「なにかをやるつと、青年部結成準備会を始めました」組合に加入している非正規雇用の若い女性労働者の声である。この女性の賃金は「時給で計算すると1060円、保育園の非常勤の仕事は朝夕で一日四時間半の仕事しかできずアルバイトをしています。青年部準備会は月一回会議を開き、労働法や憲法などの学習、葛西臨海公園バーベキュー大会などやり、田舎から出てきた人をはじめ、みんなにとって楽しめる場となっている。いま、パート、非正規で働く青年は圧倒的に多い、その要求、生きがいには団塊世代の青年時代とそつかわらない。しかし労働時間、賃金、将来展望はより厳しいものとなっている。「昔は」と言う前に、けなげに、前向きに生きる青年の話聞き、大いに語る時だと思われた。

働く者の文化のセンター 亀戸書店

「東部地域の中心に民主書店を」と、亀戸駅前通りと京葉道路交差点近くに、1964年6月亀戸書店が創設されました。

当時、日本共産党東京都委員会は、学習・教育活動を発展させるため、都内に「民主書店」の建設をすすめていました。江東地区委員会も協力、設立のための「出資金借入」運動にとりくみ、多くの資金が寄せられました。これは広い人々の要求と期待にも応えたものでした。

江東では、1953年「ひかり書房」を住吉町の地区委員会に開設したのが始まりです。



自転車の後に「本」を積み「工場があれば労働者がいる」と回り、でも大抵が門前払い。それでも守衛さんと親しくなり、「組合文庫」にと注文もくるようになりました。

その後東部生協書籍部、今井書店とさまざまな曲折を経ながら、私の夢でもあった「亀戸に書店」の実現は、「書籍活動」の一つの画期だと思えます。

当時は学童保育づくり、無担保・無保証人要求、江東金属労組のたたかいなど大衆運動も大きく前進し、店頭に並ぶ本もこれらに応えながら、かなり広い分野の書籍をおき、「外売り」にも力を入れました。

また労働者教育協会と共催し、駅前の勤労福祉会館で「労働学校」を開設、争議中の労組や中小企業の労働者に大変喜ばれました。

さらに東部地域での個人書店を含む7軒を糾合、良書の共同仕入・普及に力をそそぎ、そのなかで「荒川書店」を建設。うたごえ喫茶「ともしび」の開設を大いに歓迎し、「文化のまち東部」のセンターにと心はずませしていました。



未組織・非正規労働者と語り

要求実現への力強い味方

区労連

まずは電話を

相談者の立場で解決



江東区労働組合総連合と加入している労組は、非正規・未組織労働者の悩みや不安な気持ちを聞く場を作り、要求実現に力を尽くしています。

今、職場には利潤追求の規制緩和によって、正規社員を減らし、派遣・アルバイト・パートなどの非正規労働者を増やした結果、低賃金・長時間過密労働・サービス残業、いじめやセクハラなど違法行為がはびこり、働く者を無権利で惨めな状態におとしめています。

雇い止めを撤回 継続雇用にも

ある契約社員。契約任期満了で契約更新しないといわれた。病弱な親を抱えて働かなければならない。なんとかしてほしいとの相談。早速組合に加入し、交渉を申しつけました。継続雇用されてきたので雇

未組織・非正規労働者のよ りどころ 〓公務公共一般江東支部〓

公務公共一般江東支部は、一人でも参加できる労働組合です。江東区のアウトソーシング(民営化)が進む中

で、非正規労働者やパート労働者の中に不安や悩みを抱えている人が増えています。組合は、安心して語り

職場のトラブル ホットライン

江東区労連 TEL 5606-5285 《URL》http://kotokuroren.com 《メール》mail@kotokuroren.com 江東区扇橋1-12-20 江東教育会館内 相談無料・秘密厳守

合え、職場での悩みを打ち明けられると信頼され、組合は全員が集まり話し合うことを心がけています。

また、江東区の正規職員に採用されるように試験への教育援助も行い、青年部から正規保育士や児童指導員に3人が採用されました。

7月の 行事案内

- 7月20日(木)午後6時30分より、無料マンション相談会、江東文化センター4F
7月21日(金)午後4時より、都教組江党支部女性部大会、総合区民センター
8月1日(火)午後6時30分より、原水禁世界大会江東代表団結団式、江東文化センター6F



豊洲保育園では、組合員が父母や正規労働者・パート労働者と協力し、「民間委託」になっても「子供に犠牲を負わせない、労働条件も守る」

「保育内容を後退させない」の一点で運動し、引き続き働くことになり、子どもたちから「先生残つてくれるの」と喜ばれています。また、経営者と交渉し、賃上げも勝ち取っています。

日本共産党演説会

日時: 7月11日(火)午後7時より 場所: 江東区文化センター ホール

8人の区議予定候補がお話します

- あぜ上三和子 すがや 俊一
大つきかおり そえや 良夫
きくち 幸江 正保 みきお
斉藤 信行 赤羽目たみお

政治・くらしのお話

参議院議員 小池 晃
参院予定候補 田村 智子

主催: 日本共産党江東地区委員会